

「九州食彩共創プロジェクト」プレゼン発表

2026年4月にスタートした「九州食彩共創プロジェクト」では、中村学園大学と中村学園大学短期大学部の学生26名で構成された5つのグループが、それぞれAコープ九州の惣菜向け新メニューを立案し、5月27日に第1回のプレゼン発表を行いました。どの提案にも高い独自性があり、学生ならではの新しい発想に溢れた内容に、Aコープの惣菜バイヤーたちから「面白い」「ぜひ食べてみたい」「商品化したい」との声が上がりました。客層の具体的なターゲットや、どのような場面で食べてもらいたいのか、商品のパッケージに貼るシールのデザインに至るまで、丁寧に考えられたすばらしいプレゼンでした。惣菜バイヤーからは、実際に商品化するための改良点・改善点についてアドバイスがあり、各グループは次回までにメニューをブラッシュアップすることになりました。

6月24日に実施された第2回プレゼン発表では、前回のアドバイスを受けてさらに詳細なレシピが完成しており、原価・売価・食材など、きめ細やかなプレゼンがありました。学生が実際に試作してみて見つかった新たな問題点などをバイヤーに熱心に質問している姿が印象的でした。

次回、8月はAコープ九州による試食が予定されています。

